



かでな

議会だより

平成24年8月発行

第141号

題字：稻嶺朱音
(嘉手納小学校6年生)

オスプレイ配備等に反対 宜野湾市民大会に参加した嘉手納町議団

(6月17日 野外劇場)



町の文化財・名所：屋良大川按司の墓(後大川)

屋良大川按司系統の墓は「先大川按司の墓」と「後大川按司の墓」に別れている。
初代から5代目までを俗に「先大川按司」といい、養子の系統を「後大川按司」という。
(平成22年に改装)

14

平成24年6月定例会 ~主な内容~

- 補正予算審議でこんな質問がありました P-2
- 立ちあがる被災地 P-4
- オスプレイ配備反対 P-6
- 町政を問う 12名の議員が一般質問 P-7
- 議会見てある記、題字紹介 P-20

嘉手納町議会ホームページ

嘉手納町議会

検索



平成24年第49回(6月) 定例会を6月12日から15日までの日程で開催しました。

本定例会では、平成24年度補正予算(一般会計・特別会計)含む議案5件、決議1件、報告2件、陳情4件、意見書3件、諮問2件が提案され原案のとおり可決しました。

6月定例会

平成24年度 補正予算

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計	9,221万円(増)	69億2,787万円
下水道事業	982万円(増)	3億2,983万円

Q&A

補正予算審議でこんな質問がありました

問 各区自治会車両購入補助金の概要は。

答 一般財源へ予算を組み替えた理由は。

問 嘉手納小学校プールの北西側に筆界未定地があるが、今回、この上しているが、合意形成は図られているのか。

問 各区自治会車両購入補助金の概要は。

答 給食費補助金については、予算を1台ずつ配置する。燃料代や任意共済保険料等を町が負担するかどうかは、実際にかかる経費を精査して検討したい。

答 編成時には特定防衛調整交付金9条を充てることが出来ると考えていたが、防衛省が個人給付にあたるのかどうかの判断を付け切れない状態なので、一般財源へ組み替えた。

問 今年度から両地区児童館で町立学童クラブを開設しているが、児童館が休館日ににおける不審者対策、安全面などは問題ないか。

答 屋良地区児童館には男性職員もいるが、嘉手納地区児童館には女性職員しか配置していない。今後、更なる注意を払っていきたい。

問 町地域計画等見直し業務委託料の概要説明を。

答 この委託料には被災地や地域防災計画を見直した県外先進地などの事例視察費も含まれている。メンバーは12人程度予定しており、学識経験者やコンサルタントの職員も派遣したい。

問 文化センター機能向上設計委託料の概要は。

答 音響・照明機器を取り換えるための設計と、バリアフリー化に向けての設計、この2つの設計費を計上している。

答 音響・照明については、目標が定まっているので、早めに仕上げられると思う。バリアフリー化については、建物の構造的な課題を検討し、先ずは方針を出来るだけ早く出ししたい。

問 ハワイ交流視察派遣事業の概要是。

答 今年4月、ハワイ北谷・嘉手納町人会から、今年開催されるハワイ人会結成30周年記念事業へ招待を受けたので、副町長を団長として5人程度を派遣したい。うち教育関係者を2~3人含めたいと考えている。

問 遊具保守点検業務の概要説明を。

答 これまで、幼稚園や小学校に設置している遊具、ブランコ等は教頭先生や町職員で点検を行ってきたが、今後は公園設置遊具と同様に専門業者に点検を委託したい。

問 学校への製氷機設置後の維持管理費も町が負担できないか。

答 まだ中学校ではPTAが製氷機を購入し、維持管理費も負担してきた。中学校も同様に町が製氷機を購入し、維持管理費も負担できないか。児童生徒の健康管理の面から製氷機は必要との認識を持つている。中学校に対しても検討していく。

諮詢問

● 奥間 清次 氏
● 仲宗根敏明 氏

人権擁護委員に左記の二人を決定しました。

以上4点が明確でないまま新システムの導入を嘉手納町議会は認めないという内容でした。

新システムの導入を嘉手納町議会は認めないという内容で、委員会と2課の連携があるように、国、各省庁・県・市町村も連携等が行われていない。

駐留軍関係離職者等臨時措置法の有効期限延長に関する意見書



▲沖縄防衛局に要請(6月22日)



嘉手納弾薬庫内にある字久得の拝所地(5月26日)

条例改正		決議結果
議案番号	件名	
第3号	嘉手納町印鑑条例等の一部を改正する条例について	原案可決
第4号	嘉手納町暴力団排除条例の一部を改正する条例について	原案可決
第5号	嘉手納町立図書館条例の一部を改正する条例について	原案可決

「こども・子育て新システム」に基づく保育制度改革に反対する意見書提出を求める陳情

新日本婦人の会沖縄県本部からの陳情があり全会一致で採択し、意見書を可決しました。

新システムのメリット・デメリットが見えてこない状況の中、①待機児童の解消されないまま民間導入をする政府案が明確でない。
②延長保育の問題。
③総合こども園については現場とのやり取りが、行われていない。
④本町においても福祉課・教育委員会と2課の連携があるように、国、各省庁・県・市町村も連携等が行われていない。

陳情・意見書

「心の健康を守り推進する基本法」の制定に関する意見書

社団法人沖縄県精神障害者福祉連合会からの陳情があり、全会一致で採択し、意見書を可決しました。

心の健康を守り推進する基本法を国最重要課題と位置づけ5大疾病の時代にふさわしい基本法を制定し、総合的で長期的な施策を要望する内容です。

嘉手納町議会は国に対し、心の健康についての長期的な施策と財源等を保障し制定するよう強く要望している。

「爆音甘受」暴言 F16大挙飛来に抗議

六月定例会最終日の6月15日、

「爆音甘受」暴言、「外来機F16戦闘機の大挙飛来等に対する意見書」及び、「抗議決議」を全会一致で可決した。同意見書

委員からは「陳情者の願意は理解できる。陳情内容の実現に向け力になりたいが町の方針が無償譲渡はできないと結論が出ている以上、採択は難しい。また、この土地は町有の行政財産である。議会が無償譲渡を是とする採択を

平成23年6月定例会において、総務財政常任委員会に付託されおりました陳情第七号「久得拝所地所有権の久得郷友会への譲渡について」は、同委員会においてこれまで6回の委員会を開催し議論しました。また、現地の視察を行い、拝所地も確認しました。

決議・意見書

久得拝所地所有権の久得郷友会への譲渡について

心はひとつ

嘉手納町議会

被災地は今!…

かわらべ
東北

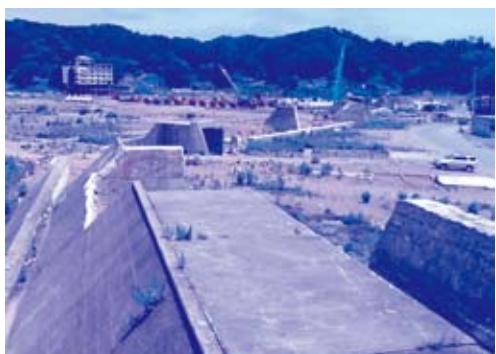
がれきの分別処理作業を見守る町議団（釜石市）



がれきの分別処理作業（釜石市）



復興へスタートしたおおふなと夢商店街（大船渡市）



破壊された巨大堤防（田老町）



復旧・復興へ進む拠点となる陸前高田市の仮庁舎（陸前高田市）

岩手県班

均 榮 市 明 荒 樹 雄
當 田 仲 田 山 伸 廣 政 常 兼 直 邦
山 奥 仲 村 渠 里 嶺
徳 石

議会は、7月3日～6日と7月9日～12日の日程で2班に分かれて、東日本大震災の被災地・岩手県と宮城県の視察研修を行った。研修は、甚大な被害に見舞われた被災地を視察し、嘉手納町の地域防災計画に反映させ、町民の防災意識の高揚・啓発を図り、自主防災組織のあり方等を調査研究する目的で実施した。

岩手班は7月3日～6日まで宮古市・釜石市・大船渡市・陸前高田市の4市を視察しました。各研修先において、市役所職員から当時の状況説明を受けました。が、「とても厳しい状況だった、心のケアが必要である」と生の声が聞けた。市職員70人余の犠牲者を出した陸前高田市の担当からの説明には、心を詰ませてしまつた。

宮古市田老町の日本最大の堤防が今回の津波にはなすべがなかつた。田老町の大堤防を視察して分かったことは、津波警報が発令されたらすぐに逃げることが第一であると説明を受けた。がれきの処理の行われている分別処理場では、通常に処理すると20～25年かかると説明を受けた。

復旧・復興に向けた商店街のみなさんは活気があり、勇気づけられた。

立ちあがる
復興へ

復旧・復興へ

宮城県・岩手県を視察研修



巨大津波で陸あげされた2000tの大型船(気仙沼市)



地震、津波により火災が発生し、焼失した門脇小学校(石巻市)

宮城県班

- *田 崎 博 美
- *知 念 隆 隆
- *福 地 勉 勉
- *奥 間 政 秀
- *照 屋 唯 和 男
- *新 垣 貴 人



防災庁舎付近の建物は、基礎から抜かれ流された(南三陸町)



復興に向け歩きだす商店街（南三陸町）



沿岸部では建物が横たわり 1m前後の地盤沈下が発生（女川町）

東

北

糸

宮城班は7月9日～12日まで石巻市、南三陸町、気仙沼市、女川町の4市町を視察しました。あの未曾有の大災害から1年4ヶ月が経過していますが復興の進捗状況はあまり進んでいないように感じました。被災地では仮設住宅や仮設商店街が造られており市街地のガレキはおおよそ撤去されていましたが街はずれの集積所に集められたガレキはまだまだ山積みでした。

各市町においての津波発生時における共通認識は、津波が発生したら、とにかく高台へ逃げるという事でした。本町においても町民の防災意識向上への啓蒙活動、情報伝達の徹底、関係団体との密な連携など防災計画へ反映させなければならない課題があります。今回の視察をふまえて本町の実情に沿った防災計画策定の必要性を実感しています。

重大な欠陥機! 危険 オスプレイ



嘉手納基地に抗議する町議会代表
(6月22日)

町議会は、事故が続発し欠陥機といわれるオスプレイの配備を中止を求める意見書・抗議決議を可決し、6月22日に嘉手納基地へオスプレイの配備計画の中止を求め、抗議を行った。オスプレイは

嘉手納配備、中止せよ！
町議会、嘉手納基地に抗議

今年4月にモロッコの墜落事故で2人死亡、2人が重体、重大な疑問を呈し、事故率も平均を上回り約二倍といわれている。

県内配備撤回せよ



事故つづきのオスプレイ同型機
(QABニュースより)

オスプレイは、海兵隊用MV22、空軍用CV22があり、海兵隊用MV22はCH46ヘリの後継として普天間基地に24機を配備予定。垂直離着陸と固定翼・プロペラ機能をもち、航続距離や飛行速度など侵攻能力を飛躍的に向上させている。試作・生産段階で4度も墜落

**死亡事故多発の
“機能欠陥機”**

米国防省の「国防分析研究所」(IDA)は、MV22オスプレイが2000年に墜落し19人が死亡した事故を受け03年12月にまとめた内部文書で同機にはエンジン停止時でも安全に着陸できる「オートロード・テーション(自動回転)」機能が欠如し、エンジンの緊急停止時に安全に着陸できない。(2)通常のヘリと比べてP.O(パイロットの動作に起因する振動)が発生しやすい。(3)通常のヘリと比べてVRS(ボルテックス・リング状態)で制御不能になりやすい。(4)左右に回転翼がある構造上、油圧・電気・機械系統が長く複雑になり、不具合が生じやすい。(5)飛行に伴い発生する渦巻などにより他の航空機と接近飛行していると制御不能になることがある。(6)着陸時に激しい吹きおろしが発生し周囲のものを吹きと

事故を起こし30人が死亡〃未亡人製造機〃と呼ばれている。

**オスプレイに
⑥つの欠陥**

町政を問う

題字：奥間 常明 議員

山 田 政 市 P8
■本町で「オスプレイの県内配備を粉碎する住民大会」の開催を	
照 屋 唯和男 P9
■「騒音甘受」主張に抗議を	
田 仲 康 榮 P10
■安保条約をなくし、日米平和友好条約に	
當 山 均 P11
■道の駅へ小規模テナントの設置を	
徳 里 直 樹 P12
■学習支援事業の本町の対応は	
仲村渠 兼 栄 P13
■ハーベスター導入を図れ	
知 念 隆 P14
■「介護ボランティアポイント制度」の導入を図れ	
奥 間 政 秀 P15
■道の駅活性化を図れ	
福 地 勉 P16
■オスプレイ配備反対など強力なメッセージ発信を	
石 嶺 邦 雄 P17
■町花に野国いもの花を	
新 垣 貴 人 P18
■自主防災組織への助成を	
田 崎 博 美 P19
■地域防災計画、地震・津波避難対策等の見直しを	

(質問順)

12人の議員が一般質問

嘉手納町議会だより



山田政市

断固反対するため、関係機関への抗議要請行動を検討中。これらの結果を踏まえて判断したい。

多くの手間がかかる。設備のリニューアルも必要。復帰40周年記念という限られた期間での設置については、本町の地域開催は極めて困難。

復帰40周年文化事業として全盲の新垣勉氏、辻井伸行氏によるジョイント音楽祭の開催を

本町で「オスプレイの県内配備を粉碎する住民大会」の開催を

問1

テノール歌手の新垣氏は、読谷村で1952年、米兵の父と日本人の母の間で生まれる。

34歳で武蔵野音楽大学入学、大学院修了。主な作品は「さとうきび煙、千の風になつて」

問2 津波来襲に備えるための避難指針となる海拔表示板の電柱への早期掲示を

多くの手間がかかる。設備のリニューアルも必要。復帰40周年記念という限られた期間での設置については、本町の地域開催は極めて困難。

文化の増進と活力ある豊かな平和なまちを実現するため、一流音楽家によるイベントは今後、必要だと考える。

問3 中・小宴会場を備えたホテルの誘致で本町の活性化を

多くの手間がかかる。設備のリニューアルも必要。復帰40周年記念という限られた期間での設置については、本町の地域開催は極めて困難。

あるがしかし、打ち合わせなど多くの手間がかかる。設備のリニューアルも必要。復帰40周年記念という限られた期間での設置については、本町の地域開催は極めて困難。

多くの手間がかかる。設備のリニューアルも必要。復帰40周年記念という限られた期間での設置については、本町の地域開催は極めて困難。

問4 シルバー人材センターの必要性の検証を

多くの手間がかかる。設備のリニューアルも必要。復帰40周年記念という限られた期間での設置については、本町の地域開催は極めて困難。

問5 3月に本町の公共施設等への海拔表示板を設置した。電柱へ

多くの手間がかかる。設備のリニューアルも必要。復帰40周年記念という限られた期間での設置については、本町の地域開催は極めて困難。

りは使用から40年以上経過。安全性に問題があり、オスプレイに替えていかなければならぬ」としている。そうであるなら、老朽化しているCH46は県内からの即時撤去を。事故が多発しているオスプレイは県内配備阻止を。

近日中には、オスプレイが普天間に配備される予定である。普天間に配備されたら当然、嘉手納基地にも頻繁にやつてくる。絶対に阻止を。

ピアニストの辻井氏は、1988年東京都で生まれる。2009年ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールで日本人初の優勝。現在、海外での活動が主。

辻井氏のピアノ演奏のあと、新垣氏の「さとうきび煙」の歌の観賞ができるなら多くの町民、特に青少年に与える勇気、希望、生きる力には、はかり知れないものがあると考えるが。

取り組みの結果を答 町長
現在、三連協に呼びかけて、踏まえて、判断したい

答 社会教育課長
ながら一流の音楽家として活躍されていて、夢のような企画で



海拔表示板を設置した。電柱へ

多くの手間がかかる。設備のリニューアルも必要。復帰40周年記念という限られた期間での設置については、本町の地域開催は極めて困難。

ところでも、本町の地理的位置からしても観光客の宿泊に適していると考える。ホテルが存在することによって、その地域に及ぼす経済効果は、

2 必要性のアンケート調査を。アンケート調査の必要性も含めて、検討したい。



照屋唯和男

問1

「騒音甘受」主張に抗議を

問 町民の3人に1人が騒音被害に我慢の限界として第三次爆音訴訟の原告団となっている中、これまでの歴史や築き上げたコミュニティ形成をないがしろにする策を提案する国の主張、住民がその場からいなくなる事を進めるような発言に、そういうことを絶対にさせないという思いから聞く。

答 町長 米軍基地に強制的に接收され狭隘な地域での生活を余儀なくされている町民の立場を理解していない、みずからの責任を棚に上げた主張と受けとめる。基地の航空機騒音は、被害が違法状態にあると判断され、国は騒音の状況の改善を図るべき政治的責任を負っている。裁判所から指摘をされたみずから責任を果たさず、これまで67年間にわたり広大な基地負担を強められてきた町民に、その被害の責任があると言わんばかりの問題ある主張であると思つて

答 町長 これまで一環して騒音の改善、発生する基地被害の改善要求は毎年、機会があるたび政府等に対し要請、行動を行つてゐる。今回の裁判の場で出た発言を一つの考え方として扱つていいのか考へておる。

答 基地涉外課長 裁判上の問題に対し、役場は関与できないことが気になる。当初、今回の質問に対し何らかの行動をとるか考へたが、通常の政府の発言と性格が違うの機能復旧工事は、国の補助事業として事例の少ない再補助であること等を勘案し、補助事業者に所要経費の一部を負担していただくことの回答。いずれにしても防音施設の設備の維持であるから今後の要請の際にこの件

問3 町のホームページの充実についても要請していく。町に妥当なのか考慮した場合には、一部負担の助成は、考えて慎重である必要があると感じてない。騒音の発生の原因者である国が責任を持つべきだと思っている。

答 町長

1 米軍基地に強制的に接收され狭隘な地域での生活を余儀なくされている町民の立場を理解していない、みずからの責任を棚に上げた主張と受けとめる。基地の航空機騒音は、被害が違法状態にあると判断され、国は騒音の状況の改善を図るべき政治的責任を負っている。裁判所から指摘をされたみずから責任を果たさず、これまで67年間にわたり広大な基地負担を強められてきた町民に、その被害の責任があると言わんばかりの問題ある主張であると思つて

答 町長 これまで一環して騒音の改善、発生する基地被害の改善要求は毎年、機会があるたび政府等に対し要請、行動を行つてゐる。今回の裁判の場で出た発言を一つの考え方として扱つていいのか考へておる。

答 基地涉外課長 裁判上の問題に対し、役場は関与できないことが気になる。当初、今回の質問に対し何らかの行動をとるか考へたが、通常の政府の発言と性格が違うの機能復旧工事は、国の補助事業として事例の少ない再補助であること等を勘案し、補助事業者に所要経費の一部を負担していただくことの回答。いずれにしても防音施設の設備の維持であるから今後の要請の際にこの件

1 配信される情報について、どのように取り組まれているか。

答 企画財政課長 1 提供する情報は各課の課長の判断、各課にて作成し掲載イベント等の動画は、企画財政課で作成及び掲載業務を業者に委託掲載。全体的なホームページの管理は、企画財政課のほうで行つておる。

2 統計かでなの内容更新は何年ごとか。町の情報はホームページにアクセスして知らされる。

答 企画財政課長 情報の発信はしつかりしてもらいたい。又、議会からの会議録検索システム導入要望については、



田仲 康榮

1 被保険者の収入が生活保護基準を下回っている世帯を把握することは現在できない。
嘉手納町においても、国民健康保険税条例第22条により保

2 工事内容は主に室内改修や電話での問い合わせが50数件で町民の関心は高い。

1 生活保護基準収入を下回り、生活保護を受給してない世帯は何件か。
2 これら世帯の保険税はどうか。

答 町民保険課長 保護基準以下の世帯は把握できない
1 被保険者の収入が生活保護基準を下回っている世帯を把握することは現在できない。
嘉手納町においても、国民健

2 工事内容は主に室内改修や電話での問い合わせが50数件で町民の関心は高い。



爆音をまきちらす事故多発の

AV-8Bハリアー機(写真 手前 7月18日 嘉手納基地)

1 被保険者の収入が生活保護基準を下回っている世帯を把握することは現在できない。
嘉手納町においても、国民健康保険税条例第22条により保



均 均 當

めに利用するものであり、その採択は厳しい。また、防衛9条予算の活用についても、町民の特定多数が利用するものではなく、その採択は困難だと考えている。

道の駅へ小規模テナントの設置

問1

(仮称)きび等生産支援制度創設に向けた取り組み状況は

問2

3月定例会において、24年度児童数を基準に小学校を完全30人以下学級に編成した場合、5学級増で1、820万円の経費が必要との具体的な値が明らかになった。校長会は「今後は町の政策を踏まえながら審議を継続すべき内容である」との見解を示したところ、ボールは町長部局に投げ返されたと認識している。

3月定例会において、24年

度児童数を基準に小学校を完

全30人以下学級に編成した場

合、5学級増で1、820万

円の経費が必要との具体的な

値が明らかになった。校長会は「今後は町の政策を踏まえながら審議を継続すべき内容である」との見解を示したところ、ボールは町長部局に投げ返されたと認識している。



徳里直樹

実施されており、その取り組みについて伺う。

人です。成果は、中学3年生9人全員が高校に合格。今後も事業を継続していく。

答 教育総務課長

質問をした「子ども健全育成事業について」、当局の答弁からこれまでの取り組みについて伺う。

2 平成24年5月1日現在の要保護児童生徒数は、小学校21人。中学校16人。準要保護児童生徒数は、小学校148人。中学校96人。

問1

学習支援事業への本町の対応は

問 厚生労働省は生活保護世帯の貧困の連鎖の防止を図るため、生活保護受給世帯の自立支援に子供の健全育成という観点から

子供やその親が日常的な生活習慣を身につけるための支援、子供の進学に関する支援、引きこもりや不登校の子供に関する支援などを内容とする子供健全育成支援事業を行っている。

沖縄県は「子ども健全育成支援事業」を活用し、子供の生活習慣の立て直しや学習意欲の向上に向けた支援を行い、成果を上げている。又、2011年から経済的事情にかかわらず、子供の学ぶ機会を確保するため嘉手納町、北谷町、読谷村をモデル地域に生活保護世帯への学習支

援、無料の学習塾が嘉手納町で体で37人、うち嘉手納町は全13

きまで本町の取り組んできた内容及び課題。

2 各学年の要保護、準要保護世帯の児童生徒数。

3 過去3年間、各小中学校の中頭、県における学力度は。

4 嘉手納、読谷、北谷町をモデル地区に県が行う学習支援事業の成果と今後の展開は。

5 県が行う学習支援事業に準じて、本町の準要保護世帯の中学生1年生～3年生までの生徒を対象に学習支援事業が図られないか。又、学習支援事業策について予測される成果と課題および事業費は。

6 本町の学習支援について今后の方針と具体的な施策を伺う。

答 福祉課長

1 受託事業所に、調査を行つてている。課題は事業費財源の確保、その他対象児童生徒設置場所、既存の塾との関係、委託先、事業実施部署など。

1 現在まで本町の取り組んできた内容及び課題。

2 各学年の要保護、準要保護世帯の児童生徒数。

3 過去3年間、各小中学校の中頭、県における学力度は。

4 嘉手納、読谷、北谷町をモデル地区に県が行う学習支援事業の成果と今後の展開は。

5 県が行う学習支援事業に準じて、本町の準要保護世帯の中学生1年生～3年生までの生徒を対象に学習支援事業が図

れる。費用は、対象者30人の教室を開設する場合、約1,000万円程度。事業実施に当たっては対象生徒の募集、選定方法及び財源確保が課題。今後は一括交付金の活用等も視野に入れ、事業実施に向けて検討を行いたい。

5 6 準要保護世帯の児童生徒に対する学習支援策について、学力向上には大きな効果が期待できる。費用は、対象者30人の教室を開設する場合、約1,000万円程度。事業実施に当たっては対象生徒の募集、選定方法及び財源確保が課題。今後は一括交付金の活用等も視野に入れ、事業実施に向けて検討を行いたい。

答 教育指導課長

3 沖縄県が実施している達成度調査は小学校では平成21年度は全教科とも中頭及び県平均を上回りました。平成22年度は国語A以外で中頭及び県平均を下回りました。平成23年度は中頭平均と県平均のほぼ中間。中学校では平成21年度、平成22年度は中頭及び県平均を上回っています。平成23年度は英語以外で中頭及び県平均を下回りました。

問2

住宅用地政策への取り組み状況は

問 町域の83%を米軍基地に占有され、戦後復興期の無秩序な市街地形成のために狭隘

で密集した居住空間が余儀なくされ、そのため新たな住宅宅地の確保が難しく、町民の住宅ニーズに応えられていない。

住宅マスターープランは、住宅政策の基本的な方針、目標を設定し、本計画に沿つて様々

な施策を総合的、計画的に推進していくと記されておりましたが、取り組みがなされていない現状がありました。問題解決に向けた短期、中・長期的な取り組みの提言に、平成22年3月定例会に一般質問をした「住宅用地の確保」につ



1 2 住宅政策の新たな事業として、町民の定住化の支援、促進を図るために住宅地の借地権問題や借家権等の利害関係の諸問題が生じている地区や建築基準法に因る建て替え等が困難な地区、さらに個人や民間企業のレベルでは開発が困難な密集住宅地区などを再検証し、地区改

良計画事業化に向け、事業地の優先、あるいは整備手法や補助制度の活用を取り入れた基本計画書を作成。

今後は本年度に本町の土地利用基本計画の見直し、策定等もあり、当計画において都市計画マスターープラン、住宅マスターープラン等の照合、再点検を行うとともに、住宅需要の解消及び住宅用地確保に向けた企業、個人等の広大な土地も含め、提言していきたい。

での取り組みについて伺う。

1 2 住宅政策への課題解決に向けた取り組み内容と課題は。

2 住宅用地政策の今後の方針と具体的な施策を伺う。

答 都市建設課長

1 2 住宅政策の新たな事業として、町民の定住化の支援、促進を図るために住宅地の借地権問題や借家権等の利害関係の諸問題が生じている地区や建築基準法に因る建て替え等が困難な地区、さらに個人や民間企業のレベルでは開発が困難な密集住宅地区などを再検証し、地区改



仲村渠 兼 栄

前向きに進めている。

農家と担当課が十分協議し、
その上で判断していただきたい。おりますが、基本的に解決しな
ければならない課題がある。**答 基地涉外課長**

課題が多く導入に至つてない
導入に向けて、協議を重ねて
います「ハーベスター」導入について伺います。

答 総務課長

建設の予定はない

問 4

堆肥センター建設を

答 産業環境課長

協議していただきたい

建設すると駐車場が狭くなり、
いて一般質問を行いました。
当時の担当課長の答弁は「民
績であります。

機械化への支援を図る」とあり
ました。

當山町長の選挙公約でもあり
ます「ハーベスター」導入につ
いて伺います。

過去に2回（平成17年3月・
平成20年3月定例会）一般質
問を行いました。

今回は、一括交付金を活用し
てハーベスター導入の予定につ
いての質問です。沖縄の基幹作
物であるサトウキビ事業に対する
農業振興については一括交付

金が可能である情報があります。
本町の一括交付金では、農業関
係事業がありません。前嘉手納
町長宮城篤実氏は、施政方針の
中に「キビ農家の労働を軽減し、

機械化への支援を図る」とあり
ました。

當山町長の選挙公約でもあり
ます「ハーベスター」導入につ
いて伺います。

問 1
ハーベスター導入を図れ**嘉手納郵便局の
移転建設を**

4台の駐車スペースの嘉手納郵便局

問 6
マルチメディアセンター
に太陽光発電を**答 企画財政課長**

増額は考えてない

業関係事業の一括交付金活用
で建設が出来ないか伺います。

製品にすることも含めて、農
業関係事業の一括交付金活用
で建設が出来ないか伺います。

時間が主導的に実施できるので
あれば、場所について協議し
ていきたい」とありました。

過去に町は、嘉手納の地質と
異なるジャーガルマージを販
売した経緯があります。「企業
は人づくり、農家は土づくり」
なんです。また、かでな振興
と共にでチップ化をより良い
設は考えておりません。

問 2
嘉手納郵便局の
移転建設を**答 町長**

前向きに進めている。

農家と担当課が十分協議し、
その上で判断していただきたい。

I-T企業は津波と消費電力につ
いて不安を感じている。本町の
マルチメディアセンターの自家
発電装置は海拔5m以下の一階
に設置され、津波が来ると被害
を受ける可能性が出てきた。そ
こで太陽光発電システムを導入
し消費電力に活用することで光
熱費の減額が図られ、環境にも
優しい施設となる。そして、海
上の船舶からも目印となる可能
性がある。

那覇市消防本部より高いレベル
と私は思います。以上のことを踏
まえて、一括交付金を活用しては
しご車の購入とハイパーレスキュー
一隊の設置を行い町民の生命と財
産を守って頂きたく消防に対して
増額が出来ないか伺います。

出来ないかという内容でした。
嘉手納郵便局は、駐車場が
状況で、また中学校に隣接し、
スクールゾーン地区でもあり
ます。

今回は、嘉手納町役場内公
共駐車場内に建設が出来ないか。
民主党の事業仕分けで整備協
会の廃止などが問題になりま
したが、それも含めて、整備

球ガラス工場」を建設し、道の
駅の活性化とガラス職人を育成
雇用が図られると思うが、建設
の予定は。

「琉球ガラス工場」の
建設を

チップ化の利用は可能であ
るが、農家の意見を伺いなが
ら考えていただきたい。

多くの課題がある
答 産業環境課長

チップ化の利用は可能であ
るが、農家の意見を伺いなが
ら考えていただきたい。

消防費増額を図れ

答 東日本大震災以降、全国の**問 5**

消防費増額を図れ

東日本大震災以降、全国の
I-T企業は津波と消費電力につ
いて不安を感じている。本町の
マルチメディアセンターの自家
発電装置は海拔5m以下の一階
に設置され、津波が来ると被害
を受ける可能性が出てきた。そ
こで太陽光発電システムを導入
し消費電力に活用することで光
熱費の減額が図られ、環境にも
優しい施設となる。そして、海
上の船舶からも目印となる可能
性がある。

一括交付金を活用して、消防
費の増額を行い「はしご車の購入・
二ライ消防単独のハイパースキ
ュームの設置」が出来ないか。
この質問は、比謝川行政事務組
合議会においても一般質問を行
いました。二ライ消防管内には5階
建及び15m以上の建物が私の調査
で110件あることがわかりまし
た。また、二ライ消防職員の技術・
技能のレベルは全国大会2位の実
績であります。

1 建設する予定は。

1 同施設の面積では太陽光発

電を設置するとなれば、面積が
足りない。

同施設の建設は困難

1 同施設の面積では太陽光発

電を設置するとなれば、面積が
足りない。



知念 隆

答 福祉課長

現時点では介護ボランティアポイント制度を導入することは考えてない。

本町においては任意事業で高齢者の生きがいと健康づくり推進事業、ミニデイ事業、介護塾などに充てており、現在の内容で委託料のすべての財源を活用しております。介護ボランティアポイント制度を実施するにはさらに予算が必要になってしまふので、現時点では制度の導入は考えていない。

介護サービス未利用の高齢者に商品券交付を

問 1

介護を受けたり病気で寝つきにならず、自立して健康に生活できる期間を示す健康寿命を厚生労働省が初めて算出し公表しています。それによると平均寿命とはかなりの開きがあり、このことは何らかの介護を受ける期間が男女とも長い事を示している。なるべく介護を受けないように健康寿命を延ばす対策が求められている。その一環として「介護ボランティアボイント制度」を導入する自治体が増えている。そこで本町においても三年間介護保険を利用しなかつたミニデイ等のボランティアをしている高齢者に介護予防への取り組みを評価し「介護ボランティアポイント制度」を導入してはどうか。

1 意思決定の場に女性を参画させるため防災会議に女性委員を登用すべきでは。

現在、嘉手納町防災会議委員の中に女性を代表する役職が入っていない。そこで次の2点について伺う。

問 2 内閣府と総務省消防庁は、全都道府県の防災担当部局に地方防災会議へ女性の登用推進を求める通知を送付しています。震災時における避難所などの運営や防災対策に女性の視点を反映させることは大変重要なことである。

町の防災会議に女性委員の登用を

問 2

本町においては防災現場にや商工会女性部の方を登用していきたい

2 女性の視点を反映させた避難所運営の計画はどうなっているか。

1 積極的に女性を登用する避難所の運営における防災現場のリーダーに婦人会や商工会女性部の方を登用していきたい

答 総務課長

今後、各市町村の動向を見ながら検討したい。

答 都市建設課長

所管の県としては現在、対応を考えていないとの返答

そこでさらなる投票率向上と利便性を図るため、投票入場券の裏面に期日前投票の宣誓書を記載できないか。

また西側の護岸には転落防止柵がなく危険である。階段の手すりと転落防止柵の設置が早急にできないか。

選挙の投票率向上に向けた町の取り組みは

問 3

会議員選挙の投票率は前回の県議会選挙に比べて約7%低い57%になっている。投票率低下を防ぐ対策の一つとして期日前投票がありますが近年、期日前投票は増加傾向にある。

建設当初には手すりが設置されていたが、塩害等により腐食したため現在は撤去した。設置については現在考えていないとの返答でした。

また西側の転落防止柵については現状を確認して検討したいとの事でした。

水釜護岸の安全対策を図れ

問 4

水釜海岸は本町において海に面した唯一の場所であり、町民の憩いの場所になっているが、北側の護岸に上がる階段には手すりがなく、高齢者や足腰の悪



水釜海岸の護岸（北側）



奥間政秀

道の駅の活性化を図れ

問1

道の駅「かでな」の現況と課題解決に向けた取り組みへの

1 道の駅設置の目的と現況及び今後のあり方は。

2 過去3年間の来客数は（平成21年、22年、23年）。

3 過去3年間のテナントの売上（平成21年、22年、23年）。

4 週末市の成果は（平成22年、23年の出店者数、種別、売上）。

5 週末市についての農漁業関係者及び行政、商工会等との情報交換、連携はどのように行っているか。

6 道の駅に専属ガイドの配置と育成を。

7 道の駅の活性化に一括交付金を活用することはできないか伺う。

答 産業環境課長

1 開発のおくれていた本町、市街地の東部地域において、県道改良等による道路結節条件を生かした東の玄関口として、公営拠点の形成を図るとともに、安保の丘の代替えとして、道の駅的な施設整備を行うことによ

り、若者に雇用の場の創出と、広域観光と学習及び地域経済の

拠点として、まちの活性化に寄与することを目的とする施設である。

2 平成21年度51万7千人、平成22度54万6千人、平成23年度49万7千人。

3 平成21年度1億6,900万円、平成22年度1億8,300万円。

4 3000万円。

5 人のうち野菜関係が74人、その他82人。売上げで野菜関係36万2千円、その他76万5千円、合計112万7千円。平成23年度の出店者数149人の

他90人。売上で野菜関係が59人、そのうちの野菜関係が59人、その

7 千円、その他で80万6千円、合計額112万3千円。その他につきましては、工芸品や軽食等の販売など。

答 産業環境課長

1 嘉手納空軍基地のチエツク体制の強化により名簿のチエツクに時間を要し、農耕者の入域ができなくなつたと推測される。定管理者と検討しながら専属のガイドが必要なのかどうか精査したい。

2 ゲート前の掲示板及び集出荷場掲示板に入域できない旨の文書を作成し、貼り出しをしている。

答 副町長

7 一括交付金の地域主觀の観点から、嘉手納の独自性を出すという意味では、道の駅は標的にしやすい施設だと感じている。一括交付金等の活用により、別な視点で検討できるのではないかと思う。

3 読谷村についても本町と同様な状態であつたと聞いている。

4 農耕者、行政、専門指導機関との連携を強化して、農業振興を図つていきたい。専任の農業指導員の設置については、考えていない。

5 本町の若い世代が海外の県人会（本町出身）でホームステイ及び諸活動を通して、国際感覚に優れた次世代の育成を図ることはできないか。特に本町で海外移住者子弟を受け入れている南米は。

答 企画財政課長

1 ブラジルの松堂さんも受け入れに積極的で、ぜひ嘉手納町の若い世代を受け入れたいとのこと。町としても積極的に検討したい。

2 費用についても一括交付金の活用なりで可能かどうか対応を図つていきたい。



農業関連の支援強化を

問2

1 平成24年5月1日に久得ファーマーズゲートが突然閉鎖された。その原因と今日までの経過は。

2 農耕者への説明と対応は。

3 近隣市町村の同様のゲートについて、調査と状況は。

4 農業従事者と行政を結ぶハイブリッドである専任の農業指導員を設置できないか。

答 産業環境課長

1 本町の若い世代が海外の県人会（本町出身）でホームステイ及び諸活動を通して、国際感覚に優れた次世代の育成を図ることはできないか。特に本町で海外移住者子弟を受け入れている南米は。

2 このような人材育成事業に一括交付金を活用することはできないか。

3 読谷村についても本町と同様な状態であつたと聞いている。

4 農耕者、行政、専門指導機関との連携を強化して、農業振興を図つていきたい。専任の農業指導員の設置については、考えていない。

1 本町の若い世代が海外の県人会（本町出身）でホームステイ及び諸活動を通して、国際感覚に優れた次世代の育成を図ることはできないか。特に本町で海外移住者子弟を受け入れている南米は。

2 このような人材育成事業に一括交付金を活用することはできないか。

3 読谷村についても本町と同様な状態であつたと聞いている。

4 農耕者、行政、専門指導機関との連携を強化して、農業振興を図つていきたい。専任の農業指導員の設置については、考えていない。

問3

海外県人会ホームステイ派遣事業の進展は



福地 勉

町の行動を示せ
答 基地涉外課長
情報は今無い

町民の不安は認めているが、
町としては三連協で動く方針で
ある。

問 実配備への行動の備え
思案は。庁舎へ統合案反対
を並べ意思表示を

オスプレイ配備反対など
強力なメッセージ発信を

町民の生命財産を守るために強
力なメッセージを伝えるための
施策と準備を問う。

問 影響・被害の予測を求める。
嘉手納町への飛来を見越して対
応は

答 町長
まず二連協で歩調を合わさ
ないといけない。町独自の
行動は内部調整が必要

飛来はあると考えるが、影
響は判らない

被害予測等については防衛局
に問い合わせはしているが回答
がない。

問 日米側からの情報はあ
るか

答 基地涉外課長
情報は今無い

15日に説明に来ると防衛局
から打診がある。

問 嘉手納への飛来は必至
ますか

答 基地涉外課長
飛来はあると考えるが、影
響は判らない

答 町長
まず二連協で歩調を合わさ
ないといけない。町独自の
行動は内部調整が必要

答 町長
行動については表に出ない部
分で行っている、政府要請行動
についてもしかりである。今回
の件はやはり三連協を中心に基
地所在市町村の動向をみながら
団結して行動していくことが優
先されると考える。町独自の行
動は内部で調整して必要であれ
ば行う。意思表示も三連協で出
た内部調整の一環。

町長は反対表明しているが、
堂々とご自身の主張をするべき。
まず明確な意思表示として「基
地統合案反対」「オスプレイ配
備反対」を庁舎に掲げてはいか
がか。

行動面が弱い気がする。もつと
堂々とご自身の主張をするべき。
まず明確な意思表示として「基
地統合案反対」「オスプレイ配
備反対」を庁舎に掲げてはいか
がか。

問 専門的に扱う場の設置
組みと施策を問う

答 社会教育課長
新たな研究機関設置は現在
考えていない

学芸員等の設置必要性が有
るか今後検討。各字や文化協
会に保存は任せている。新し
い研究機関は現在考えていない。

答 社会教育課長
鮮明な画像の製作と活
用を行い文化振興に貢献を
新たな画像作りは関係課と
調整が必要

答 社会教育課長
来年以降、大型スクリーン
等は一括交付金関連で検討。
映像製作には各字の協力が必
要で2年から3年必要と聞い
ている。

問 伝統文化保存への総合
的施策に更なる取り組みを
おこなうか

答 社会教育課長
練習場として公民館・文化
センターは無料に近い形で
提供していきたい

これまで通り伝統芸能の継
承に努める。



府舎にオスプレイ配備反対の掲示を

問 2 無形文化財への取り 組みと施策を問う

答 建設部長
業をポイント制で優遇を
書で町内企業優先を受注企
業に示す

問 専門的に扱う場の設置
組みと施策を問う

答 建設部長
口頭での嘆願だけでなく文
書で町内企業優先を受注企
業に示す

問 指値防止策の相談窓口
を設置せよ

答 建設部長
地域プランナーの活用、商
工会においても中小企業診断
士の活用を図っているので現
在は考えていらない。

答 地域プランナーの活用、商
工会においても中小企業診断
士の活用を図っているので現
在は考えていらない。

問 地元企業優先発注に掛
かる実施方針の制度の策定
は

答 町長
元受企業への優先発注・下
請け企業の保護育成など網羅
されている良い制度なので、
わが町にも制定をお願いしたい。

問 地元企業優先発注に掛
かる実施方針の制度の策定
は

答 町長
この場では十分確認できな
いので、関連部署と相談が
必要

データが多いので関係課で
の相談が必要。

問 3 公共工事の町内での 利益還元施策を図れ

答 建設部長
業をポイント制で優遇を
書で町内企業優先を受注企
業に示す

問 町内業者を優先する企
業をポイント制で優遇を

答 建設部長
業をポイント制で優遇を
書で町内企業優先を受注企
業に示す

問 利益還元施策を図れ

答 建設部長
業をポイント制で優遇を
書で町内企業優先を受注企
業に示す



石嶺邦雄

いもの花にしてはどうか。

も含めて研究していきたいと考
えます。

3 ハイビスカスは県内の多く
の地域や鹿児島などでも選定さ
れており、嘉手納町の独自性に
欠けるのを考えると、各家庭で
プランターでの栽培をし、街い
っぱいに野国いもを普及させて
はどうか。

問 1 町花に野国いもの花を

問 本町では昭和57年に嘉手
納町にふさわしい木と花を「町
花・町木」に指定して、その
普及を図り、緑と花を生活の
中に取り入れ、美しい生活環
境を作ろうという事で、選定
委員の下、町民や専門家から
の意見を参考に町花（ハイビ
スカス）、町木（ケルチ）に決
定致しました。それから30年
以上経過しておりまして、町
木であるケルチは町道でもよ
く目にしますが、町花である
ハイビスカスはなかなか目に
しません。そこでお伺い致し
ます。

1 町花であるハイビスカスを
普及していく考えはないのか。
2 400年祭で野国いも宣言
をし、野国いもをアピールし
たい本町としては町花を野国

答 企画財政課長

1 町では緑化推進事業とい
しまして、花キ等の苗木の無料
配布事業に取り組んでいる所で
ございます。今後も町民からの
希望等に沿って配布する花キを
選定していくますが、ハイビス
カスの苗木の配布もそこで検討
していきたいと思います。

2 昭和57年にハイビスカスを
町花に選定しております。いつも
の花については花を観賞するも
のではなく、また花としての認
知度も低いと考えております。
加えて選定基準に該当するのか、
町花を2つ選定していいのかど
うかなどの課題も多く、現在の
所困難だと考えております。

3 花持ちなどからすると、い
もの花というのは相当短い時間
ですぐしほんでしまいます。野
国いも自体の普及と言う事も検
討されるべきだと思っておりま
すので、そこら辺でも町花とし
ての判断がどうなるかと言う事



野国いもの花

1 嘉手納町のホームページの
閲覧件数は。（月間別、年間別）

2 現在、職員でフェイスブック
を活用している人数は把握し
ているか。

3 嘉手納町ホームページをフェ
イスブックページ化し、町の
活動、行事や施策などの情報を
素早く発信し、町民だけに限ら
ず広く嘉手納町ファンを増やし
てはどうか。

4 金武町の儀武町長がフェイ
スブックの中で、ホームページ
の中での声と言う事で掲示
板を作り、意見交換ができるよ
うにしたが、途中から誹謗中傷
が目立つようになり、掲示板を
閉じる事になつたと述べてお
ました。嘉手納町でも全く同じ
ように、誹謗中傷などによる非
生産的な書き込みが多く、掲示板
を閉じる事になりました。フェイ
スブックではそう言う部分も
実名登録で顔も見えてくるし、
町づくりを町民と一緒に考える

町における各種イベントの周知、
行政と町民の情報格差・乖離を
減らすこと、あるいは災害緊急
時にも活用できるこのフェイス
ブックをぜひ嘉手納町でも活用
し、町民にとって身近な行政運
営を望みますが、そこでお伺い
致します。

にはいいと思うがどうでしょ
うか。

答 企画財政課長

1 平成22年度は11万1、6
18件、平成23年度は12万5、
621件でございます。毎月1
万件程度のアクセス件数になり

2 職員の中でフェイスブック
を活用しているかは、現在把握
名登録であり、情報発信が職務
としてなじまないと思われます。
導入については、検討しております。
3 フェイスブックは原則個人
情報発信が職務としてなじまないと思われます。
導入については、検討しております。
4 本町としてもホームページの
伝言板の中で誹謗中傷などで、
廃止した経緯があります。

お話のあつた佐賀県武雄市の
件についても、若干資料を持つ
ておりますが、今後の導入した
自治体の動向などを含めて、そ
のフェイスブックの状況という
ものも勘案しながら、検討して
行きたいと思います。

問 2 フェイスブックを 活用しての町興しを

1 町花であるハイビスカスを
普及していく考えはないのか。
2 400年祭で野国いも宣言
をし、野国いもをアピールし
たい本町としては町花を野国

3 花持ちなどからすると、い
もの花というのは相当短い時間
ですぐしほんでしまいます。野
国いも自体の普及と言ふ事も検
討されるべきだと思っておりま
すので、そこら辺でも町花とし
ての判断がどうなるかと言ふ事

4 金武町の儀武町長がフェイ
スブックの中で、ホームページ
の中での声と言う事で掲示
板を作り、意見交換ができるよ
うにしたが、途中から誹謗中傷
が目立つようになり、掲示板を
閉じる事になつたと述べてお
ました。嘉手納町でも全く同じ
ように、誹謗中傷などによる非
生産的な書き込みが多く、掲示板
を閉じる事になりました。フェイ
スブックではそう言う部分も
実名登録で顔も見えてくるし、
町づくりを町民と一緒に考える



糸満市西崎ニュータウン自治会の資機材倉庫



新垣貴人

自主防災組織への助成を

問1

平成23年3月11日の東日本大震災以降、海岸線に隣接している西浜区においては、いつ発生するかわからない地震・津波からの脅威に対し、地域を守る自主防災組織結成へ向けて機運が高まつてきていている。区民の安全を守り防災の意識

を啓蒙して自助・共助・公助の精神の下に活動を展開していく事を理念として6月末に発足を計画している。しかし、自主防災組織を運営していくには、ある程度の経費が必要になる。この意義について見解を問う。

答 総務課長

1 自主防災組織とは地域住民が自分たちの地域は自分たちで守るという共助の自覚、連帶一環に基づいて自主的に結成する組織であり、災害発生時に被害を最小限に軽減する為、防災活動を行う実動部隊と考える。

2 地域における自主防災組織育成事業補助金の創設を。

現代の私達、若い世代は正しい方言を知らない。沖縄の若い世代で方言を話せる人々が減少しており、何十年か経過すると正しい方言を話せる人がいなくなってしまう」は本県文化の象徴であり、次世代へ継承していくことが重要だ。このような観点から正しい沖縄方言を文化の継承と位置づけて子ども達に伝えていく必要がある。

1 学校教育での方言指導の有用性について見解を問う。

2 学校教育での方言指導の現状について伺う。

現代の私達、若い世代は正しい方言を知らない。沖縄の若い世代で方言を話せる人々が減少しており、何十年か経過すると正しい方言を話せる人がいなくなってしまう」は本県文化の象徴であり、次世代へ継承していくことが重要だ。このような観点から正しい沖縄方言を文化の継承と位置づけて子ども達に伝えていく必要がある。

1 テレビの視聴時間が長ければ学力は低いとの結果。

2 週に何日かはTVを観ないノートVデーの推進を掲げてはどうか。

1 一つ目は嘉手納運動公園機能拡充事業で1億8,800万円。施設を再整備し利用効率を高める為、サブグラウンド及び駐車場の整備を行い、町内外の利用者増とスポーツ振興及び観光誘致を図る。

2 二つ目にかでな文化センター機能向上事業で2億9,300万円。建設後、29年が経過し、機器の老朽化が進み活用に支障が出ている。また、バリアフリー化への対応が不十分であり多くの方から改善の要望がある。

教育行政を問う

問2

方言指導について平成21年6月議会でも同様の趣旨で質問した。教育現場の現状を伺う。言葉というのは文化であり歴史だ。世界各国それぞれの地方における方言は先祖代々、使われ受け継がれてきた。しかし、

各自治会において自主防災組織への機運は高まっている。組織が立ち上がった場合、必要な資機材等、運営費等についても積極的に助成していく。

3 方言指導の特別授業やクラブ活動等で定期的に学べる環境を構築しては。

1 本町への交付額は。

答 教育長

1 本町へは3億4,000万円

2 どのような事業を行うのか。

3 その必要性と事業費は。

1 テレビの視聴時間を制限し観過ぎる事への対応が必要。

2 テレビの視聴時間を制限し観過ぎる事への対応が必要。

1 一つ目は嘉手納運動公園機能拡充事業で1億8,800万円。施設を再整備し利用効率を高める為、サブグラウンド及び駐車場の整備を行い、町内外の利用者増とスポーツ振興及び観光誘致を図る。

沖縄振興一括交付金の活用を問う

問3

1 今年度の事業は嘉手納町観光客誘致促進基盤整備事業とし3件を予定。

2 今年度の事業は嘉手納運動公園機能拡充事業で1億8,800万円。

3 事業費4億7,100万円。



田崎 博美

地域防災計画・地震・津波避難対策等の見直しを

問 1

地域防災計画・地震・津波避難対策等の見直しを

1

地震発生直後、最短で 10 分から 15 分で津波第一波の襲来が想定されますが、情報提供の周知手段については万全を期しているか。

答 総務課長

問 地域防災計画を推進するにあたり、町当局として東日本大震災から得た教訓を伺います。

答 総務課長

問 地震、津波など未曾有の災害に対しては日ごろから災害の発生に備え、各個人、各家庭等での意識を高める対策を取ることが一番重要であります。町としても今後ともあらゆる対策を迅速に行ないながら、町民ひとり一人が、みずから身を守る自助の力を強化することに重点的に取り組んでいきたいと考えています。

2 避難率の改善策については、

東日本大地震津波発生時の避難指示に対し、住民の避難率が低い実態がありました。その教訓を踏まえた改善策は。

答 総務課長

町民の防災意識の向上と、正しく取り組んでいきたいと考えています。

問 2 巨大地震、大津波発生を想定したときの情報提供の現状と課題は

い防災知識の啓発活動のたゆまない継続が一番と考え、町総合防災訓練の実施、基調講演会等を更に充実させていきたいと考えております。

3 災害時要援護者支援プラン

全体計画について情報の収集・共有とマップ化、避難支援、要援護者避難訓練の実施に向けての策定はなされているか。

答 福祉課長

昨年度に災害時要援護者支援台帳システムの導入をしております。そのシステムは基本情報収集しデータ化し、地理情報システムと連携させたマップを作成するものです。個人情報の共有化に向けても慎重に取り扱うべく、家族並び自治会等とも協議、調整をしていきたいと考えております。町総合防災訓練地震及び津波避難訓練で実施しております。



第三保育所に救命胴衣の設置を行なっています。

衣は設置しておりません。津波堤の基底部から吹き上げた円滑に行なうことでありますので、毎月実施しております避難訓練において、年3回は地震、津波等を想定した避難訓練を行なっております。

対策としての重要な課題は避難を実施してないが、町としては常時パトロール等を行い安全点検に注視していきたいと考えております。

答 都市建設課長

海岸線の防潮堤の管理は沖縄県であり、町は防波堤の耐震性にかかる調査や点検は実施していませんが、町としては常時パトロール等を行なう安全点検に注視していきたいと考

えております。

堤の基底部から吹き上げた経緯がある。

問 3 予防対策、被害軽減策となる基本的なハード整備の現状と課題を問う

問 防難所の中で耐震化基準をクリアして、海拔標高 20 メートルから 15 メートルを確保している使用可能な公共施設の場所をお伺いします。

答 総務課長

耐震化基準、昭和 56 年以降の構造基準をクリアし、海拔 15 メートル以上に建つている施設は 12 施設ございます。

今後、地域防災計画の見直しを行う中で民間ビルの調査検討をします。

過去に海浜公園の中の道路面が地盤沈下し、海水が防潮

堤の基底部から吹き上げた経緯がある。

問 水釜海岸防潮堤の耐震性の調査点検はなされているか。地

盤沈下のおそれのある地下空洞園児については特に配慮してし

かるべきだと考える。

答 子ども家庭課長

現在、第三保育所に救命胴

衣ライフジケットの装備はな

されているか。

災害弱者である第三保育所の園児については特に配慮してし

かるべきだと考える。



全国町村議会議長会主催により、平成24年5月29日～30日の日程で東京都内において開催された「第37回町村議会議長・副議長研修会」に田崎議長及び當山副議長が参加しました。沖縄県からは議長10人、副議長7人の総勢21人が参加しました。

研修一日目は、埼玉県嵐山町議会長嶋議長から「わが町の議会活性化への取り組み」の報告を受けた後、「今後の町村議会のあり方と自治制度」をテーマとしたシンポジウムがあり、明治大学、山梨学院大学、山形大学、東海大学教授から、それぞれの分野からの提言及び報告を受け、参加者と活発な意見交換が行われました。

二日目は「日米文化比較論」及び「議員の健康管理術」の講演を受けました。

研修を通じ、自治制度及び議会活性化策について知識を深めるとともに、適切かつ安定した議会運営を行うためにも更なる資質向上を図つていく思いを強くしました。

全国町村議会 研修会へ参加

全国町村議会議長会主催により、平成24年5月29日～30日の日程で東京都内において開催された「第37回町村議会議長・副議長研修会」に田崎議長及び當山副議長が参加しました。沖縄県からは議長10人、副議長7人の総勢21人が参加しました。

研修一日目は、埼玉県嵐山町議会長嶋議長から「わが町の議会活性化への取り組み」の報告を受けた後、「今後の町村議会のあり方と自治制度」をテーマとしたシンポジウムがあり、明治大学、山梨学院大学、山形大学、東海大学教授から、それぞれの分野からの提言及び報告を受け、参加者と活発な意見交換が行われました。

6月15日、第49回定例議会の傍聴の機会に恵まれた。普天間のオスプレイ配備等の議題もあって

議場内には14人の選良達と行政側の町長以下、各部長、課長が勢ぞろいしているが、紅一点は女性部長だけ。行政側にも議員側にも、女性の登用、議席がほしい。



稻嶺 盛純 氏
(西区)

である。提案された事項について各議員から建設的な意見が出された。議長の指示に従つて関連する各部、課から詳細な説明がなされる。議長の采配で議事はスムーズに展開された。

あなたも参加してみませんか

議会見てある記

みんなの議会へ

No.50

題字紹介

ひとこと



嘉手納小学校6年生
稻嶺朱音さん

私は、一年生の頃から習字教室に通っています。私の姉も六年生の時に「議会だより」を書いたことがあります。だから、今回、私も書いてよかったです。

習字でうれしいことは段が上がることです。これからも習字を続けたいです。

議案は18件で盛り沢山の議案が二、三台カメラを構えている。そのほかに4、5人の傍聴者がいるだけで、静かな閑散とした傍聴席である。

議場内には14人の選良達と行政側の町長以下、各部長、課長が勢ぞろいしているが、紅一点は女性部長だけ。行政側にも議員側にも、女性の登用、議席がほしい。

議事は行政、議会、町民共に頑張ろう。

●発行・嘉手納町議会

〒904-0293 沖縄県中頭郡嘉手納町字嘉手納588番地 TEL 098-956-3113 FAX 098-956-3100

町議会ホームページ

<http://kadena-gikai.jp>